

ちばの子供たちへの食育推進に関する連携協定締結について

令和6年12月、県、県教育委員会、ＪＡグループ千葉は、農業・農村の役割や「ちば」の食材・食文化等に対する子供たちの理解醸成と、地産地消の推進を一層図るため、連携協定を締結しました。

連携・協働事項

(1) 農業体験活動の推進

- ・各ＪＡに連絡窓口を設置、ちば食育サポート企業に登録
- ・ＪＡグループ千葉「食育活動支援事業」を活用した米づくり活動 等



(2) 学校給食における地場産物の活用促進

- ・県内の年間農産物出荷情報の共有
- ・学校給食関係者とＪＡとの連携強化 等



(3) その他農業の理解につながる食育の推進

- ・農場・施設見学や出前授業での連携
- ・農産物の生産、流通、価格形成についての理解、啓発活動 等

↑《活用した地場産物》米・牛乳・あじ・豚肉・ひじき・にんじん・大豆・大根・いんげん・ひらたけ・長葱・味噌・かつおぶし・みかん【82.4%】【南房総市】

